

ロータリー：変化をもたらす

ROTARY : MAKING A DIFFERENCE

平成29年7月12日 第2,418回 No. 2,170号

会長：田中 清一 ・ 幹事：関口 浪男 ・ 会員サービス委員長：愛甲 宏明
E-mail : neast-rc@valley.ne.jp
URL : <http://www.valley.ne.jp/~neast-rc/>

《ロータリーソング》

- 奉仕の理想

《ゲスト紹介》

- 北信第二グループ

ガバナー補佐 鹿熊 厚様
ガバナー補佐幹事 岡村 肇様

《会長報告》

- 皆さんこんにちは。まずもって、九州北部を襲った記録的豪雨で亡くなられた方々のご冥福をお祈り申し上げますと共に、被害を受けた皆様に心よりお見舞いを申し上げます。

発生から1週間経ちまして、日本赤十字はじめ都道府県、民間諸団体等が義援金募集を始めております。

昨日ガバナー事務所にお聞きしたところ「只今ガバナー会等で現地の状況を情報収集中で、今後各地区を通じてクラブに協力をお願いするようになる。」との事でした。

便宜上、手続き上は、ニコニコボックスより一括して指定口座に振り込むか、既に支払っている負担金の中から充当されるかですが、こうした義援金はその都度会員皆さんのお気持ち、浄財をいただくのが、奉仕の趣旨に沿ったものだと思います。

来週の例会から3回程募金箱を設置し募金を募り、地区への義援金送付は手続き上、後先になるかもしれませんが、支援の気持ちを募金という形で示したいと思います。何卒趣旨ご理解いただきましてご協力の程よろしく申し上げます。

さて、本日はご案内のように北信第二グループ鹿熊ガバナー補佐の事前公式訪問であります。鹿熊ガバナー補佐、岡村ガバナー補佐幹事、ご苦労様です。

こちらより歓迎申し上げます。鹿熊さんは現在、風邪で体調を崩している中をおして訪問いただきました。誠に恐縮です。よろしく申し上げます。

私にとりまして鹿熊ガバナー補佐は大学、

長野青年会議所の先輩でありまして、大学のOB会では鹿熊さんの下、ゴルフ担当の幹事を、信濃ゴルフ倶楽部では鹿熊競技委員長の下、競技委員を務めさせていただいている次第です。また、鹿熊さんはスキーもやられて、当クラブのスキー合宿にも参加いただいているスポーツマンでいらっしゃいます。

年齢の事を言うのは何ですが、鹿熊さんは私と一回りちょっと違うわけですが幾つになっても元気にゴルフ、スキーをやっていたというのが私の理想のライフワークでありまして、まさに鹿熊先輩は理想の姿であり、敬愛する先輩の一人であります。

先週の新年度初例会では、基本方針の中から4つの重点目標の内、会員増強と既存事業等の検証・見直しについてお話しさせていただきました。

「会員増強」については、会員皆さんの広い交友関係の中で、適任者で意欲ある方いらっしゃいましたら男女の区別なく勧誘、紹介いただきたいとお願いしました。

「既存の事業等の検証・見直し」では会員減少に伴い財務運営も厳しくなっている。特に会員数が50人代になったここ5年間は年々繰越金が目減りしている。つまり実質単年度収支が赤字になっているということでもあります。

会員増強を目指す一方で、会員数が50人代においても持続可能な財務運営、身の丈に合った、メリハリを付けた収支の見直しを図ってまいります。ローターアクトクラブについては地区内他クラブを参考に会計規則を作り、会計の明瞭化、透明性を図ってまいります。と申し上げました。本日は、重点目標の一つ「例会・親睦活動の充実」についてお話しさせていただきます。

例会出席はロータリー三大義務の一つであります。他二つは・入会金、会費を支払うこと。雑誌「ロータリアン」または「ロータリーの友」の購読だそうです。

いずれにしても例会がロータリー活動、事業の根本である事は皆さん充分にご承知か

と思います。

今年3月に一泊二日で会長エレクト研修PETSがありまして、その中で「3K例会にならないように」という話がありました。3K例会とは「来て、食って、帰る」の略の3Kだそうです。例会 開会間際の出席になりますと、設営上どうしても会員皆さんとのコミュニケーションの時間が少なくなります。長野東ロータリークラブ内規の11定例会順序の中にも「所定の時間より早く集合し、なるべく開会前の親睦時間を楽しみましょう。」とあります。

愛甲会員サービス委員長中心に「楽しく、ためになる、出席したくなる例会設営」に取り組んでいただいております。公私共に多忙な皆さんであります。出来る限り、スケジュール調整していただき、積極的に例会に出席いただきます様、よろしくお願いいたします。

当クラブの例会以外の親睦活動につきましては、現在ゴルフとスキーの同好会があります。参加人数にこだわらず「こんな事やってみたい。仲間を、参加者を募りたい。」というのがありましたら愛甲委員長、関口幹事に申し出ていただきたいと思っております。

私が本年度、年4回重点目標に特化して開催する臨時理事会も半分以上は理事の交流、親睦をねらいとしたものであります。

鹿熊さん所属の長野北クラブさんは、私達が目指す「楽しく・元気なクラブ」をまさに実行されているクラブだと思います。年4回の家族例会はじめオプションで様々な親睦活動を実施されていると伺っています。是非そのへんのお話していただき、当クラブに刺激を与えてください。とお願いしてあります。大変参考になるかと思っております。お楽しみにしていただきたいと思っております。

本日は皆さんに本年度のクラブ計画書、名簿を配布いたします。私の基本方針、並びに各委員長の方針を一読いただければ幸いです。

以上、本日の会長報告とさせていただきます。ありがとうございます。

《幹事報告》

- 鹿熊ガバナー補佐、岡村補佐幹事、本日のご訪問ありがとうございます。
この後の報告ですが、例会終了後クラブ協議会がございますので出席の理事、委員長の皆様、よろしくお願いいたします。
- 先週お伝えしました、小宮山健一さん、岡宮秀治さん、袖山榮輝さんの入会に対しまして、本日までご異議のお申立てがありませんでしたので、例会にご出席いただくよう進めさせていただきます。
- 例会変更のお知らせ
長野北東 RC 7月17日(月) 祝日の為、休会。
*定刻受付はいたしません。
7月24日(月) 納涼家族夜間例会の為、時間と場所を変更。
*定刻受付はいたします。
8月14日(月) お盆の為、休会。
*定刻受付はいたしません。

《出席報告》

本日	出席	欠席	出席率
会員数 51名	29名	22名	56.86%
前々回 6月28日		訂正出席率	100%

《ニコニコボックス》

夫人誕生日祝い：土屋龍一郎君

在籍賞：鈴木一郎君、土屋龍一郎君

早退：愛甲宏明君

- 北信第2グループ鹿熊ガバナー補佐、ようこそおいでくださいました。よろしくお願いたします。今夜は天皇杯3回戦。AC長野パルセイロトップチームの勝利を祈って。 田中 宏昌君
- 鹿熊ガバナー補佐！ようこそお越しくささいました！ 横田 一尊君
- 鹿熊ガバナー補佐のご来訪を歓迎申し上げます。 夏目 潔君
- 鹿熊ガバナー補佐の事前公式訪問、ご苦労様です。心より歓迎申し上げます。

田中清一

《本日のプログラム》

- ガバナー補佐事前訪問
北信第二グループ
ガバナー補佐 鹿熊 厚様



《7月19日のプログラム》

- ガバナー公式訪問
2017-2018年度
国際ロータリー第2600地区
ガバナー 関 邦則様

《7月19日のメニュー》

- 和定食
 - ・揚物 キス、エビ、舞茸、カボチャ、シシトウ
 - ・煮物 タコ旨煮、トウガン、里芋、ヤングコーン、オクラ、麩
 - ・食事 ひつまぶし、キュウリ、錦糸玉子、レンコン、木の芽
 - ・汁物 味噌汁、漬物
 - ・水菓子 抹茶葛、チェリー

＝次週例会予告＝

《7月26日のプログラム》

- 納涼会
例会 18:00～
引き続き懇親会
場所：国際 21

長野東ロータリークラブガバナー補佐事前訪問挨拶

自己紹介

私は、北信第二グループ ガバナー補佐 鹿熊 厚です。
1943年昭和18年9月生まれ、現在73歳。株式会社鹿熊組の社長を務めております。趣味はゴルフ、スキーで現在男声合唱団「ZEN」にも5年前に入り毎週火曜日の夜練習で唄っております。

私の生まれた場所は現在の会社のあるところで、中学校1年の時までは、自宅の前の道路は現在の1/4ほどの中で、現在の市役所の場所は牧場でした。非常に田舎でした。

学歴は、長野高校から早稲田大学理工学部建築学科へ進み大手建設会社に12年努め、昭和55年に帰郷し現在の会社に入りました。社長歴は12年となります。

帰郷後、長野青年会議所に入会し3年半、ロータリークラブには昭和60年1月に入会し、ロータリー歴は32年7ヶ月となります。2000～2001幹事となり、2001～2002山田章人ガバナーの折にガバナー事務所の会計長を担いました。当時、青少年育成基金（約1億9,000万円）を基に資金を生み出すために国債を購入し、諮問委員会に諮って、毎年200万円ほどの金融債を生み出す仕組みにした記憶があります。そして、2009～2010会長を務め現在に至っております。

関ガバナーとは、高校、大学も私が7年先輩ですが同じ学歴を歩み、同じ一級建築士としての資格者団体である長野県建築士会の会員で、長野支部長、長野県の副会長と私が務めた後、関ガバナーが就任し、関ガバナーは長野県建築士会の会長もその後務めあげました。そのような近い関係から、私はガバナー補佐を引き受ける決意をしました。

本年度第2600地区の目標

2017-2018年RI会長イアンH.Sライズリーさんは、「ロータリーとは何ですか」という問いに「ロータリー:変化をもたらす」というテーマで答えます。その理由は、奉仕を通じて人びとの人生に変化をもたらせると信じているからです。私たちがロータリーにとどまり続けるのは、ロータリーで充実感を得ることができるからです。この充実感、毎週、毎年、「変化をもたらす」ロータリーの一人あることから湧き出てくるものなのです。とおっしゃっております。

全体の目標として、3つの優先項目を上げています。1つはクラブのサポートと強化、2つは人道的奉仕の重点化と増加、3つは公共イメージと認知度の向上、その下に25の目標を呼び掛けています。

関ガバナーの地区標語は「アップデート マイクラブ」、より新しいものに変える。「アップデートこそが変化の始まり」と唱えています。

親睦から始まったロータリーはR財団設立によって奉仕の道を歩いてきました。大きな力を注いできたその奉仕活動は、偉大な成果であるにも関わらず十分に理解されているわけでもありません。ロータリーはさらにパワーアップしていくことが望まれています。

2016年の規定審議会で「柔軟性」と言われる方向での大きな改革が決定されました。今年がロータリーの改革元年という年に当たります、と述べておられます。

そして行動計画として要約すれば

①会長賞の達成

- 会員の純増達成を目指す。
- 例会以外の活動に参加する。
- ロータリー公共イメージと認知度の向上
- R財団年次基金寄付は、150ドル/会員（地区目標）
- R財団ポリオプラス基金 30ドル/会員
- R財団ロータリー平和基金平和センターへの寄付 500円/会員

②ロータリー活動情報の理解の推進:

③IT化の推進と情報発信

- 会員のマイロータリーへの登録とクラブセントラルの入力を推進する。
- HPやSNSによって最新のロータリー活動情報を外部に伝達をする。

④クラブ戦略計画の立案と推進

- クラブの健康チェックと5～10年後の予想を行い、サバイバルとしての戦略計画を立案する。

⑤環境問題への対策 ⇒ 1会員少なくとも1本の植木を行う。

- 担当委員会の委員長様には会長・幹事と相談の上具体的な方策と成果をお願いします。を上げておられます。よって、以上の行動をお願いします。

今年長野東ロータリークラブが地区大会の主幹クラブで、原実行委員長以下会員の皆さまの大変なご苦勞に感謝します。私のクラブ、長野北ロータリークラブも多数参加し、大会の大成功を支えたいと考えております。

そして、11月26日(日)午後ホテル国際21においてI・Mの開催を実施いたします。是非、長野東ロータリークラブの皆様には今から予定に入れていただき多勢の会員の参加をお願いいたします。

先ほど会長・幹事様との面会の中で、長野東ロータリークラブは永年に渡ってローターアクトクラブ・インターアクトクラブへの活動を年間予算150万円も使って活動しているお話を伺いました。このご苦勞には大変感激しました。さらに前向きな活動をお願いします。

また、長野北ロータリークラブの特徴をお聞かせ願えればとの要請がありましたのでお話しします。特徴を言えば

- 例会の出席率が常にほぼ70%代であること。
- 夫人参加の機会が多いことで、夜の例会(年4回)、夫人同伴の旅行、三桁会のゴルフ、合唱団等々が夫人の参加する機会、松茸をふんだんに入れた「すき亭」でのすき焼の紅葉狩例会や暮のクリスマス例会には夫人や子供孫なども加えて盛大に開催されております。
- 例会の時には斉唱のあと全員で握手をしています。

以上が特筆すべき特徴かと思えます。そんなことから自ら事情もなく辞めていく人が少なく、親睦を全ての会員が一番重要だと共有しロータリーを楽しんでおります。

長野北ロータリークラブでは、「誠実にして明るく楽しい」を初代からのモットーとしており、親睦の為の活動から全員が素直に奉仕活動に向かっております。以上が長野北ロータリークラブの特徴かと思えます。

最後に、微力ではありますが1年間ガバナー補佐の務めを果たしたいと考えます。皆様のご支援を宜しくお願いいたします。そして、長野東ロータリークラブの益々のご発展と地区大会が大成功となりますこと、会員の皆様のご活躍を祈念して挨拶いたします。